

平成25年度2年 コース別集会（スタンダード・オフィスビジネス）資料

平成25年4月30日（火）

教 務 課

1. 校訓・教育目標

自主・誇り・思いやりんm j m儒

- ① 豊かな人間性と健康・体力を備える生徒
- ② 生涯にわたって意欲的に学び続ける生徒
- ③ 仕事に対して高い意欲を持ち社会に貢献する生徒

「人づくりの金商」 碑に「士魂商才」「三勇」あり

2. 本校の沿革

明治33年(1900年) 金沢市立金沢商業学校 明治40年(1907年) 石川県立金沢商業学校

昭和24年(1949年) 石川県立金沢董台高等学校 昭和34年(1954年) 石川県立金沢商業高等学校

平成9年から総合情報ビジネス科

平成19年から4コース制（オフィスビジネス・スタンダード・ステップアップ・ツーリズム）

平成25年度入学生から2コース制（キャリアアップ・ステップアップ）

3. コースの概要

コース	目 的	学習内容
オフィスビジネス 91人	地元産業界で必要とされている、事務職・総合職の人材を育成する。	簿記会計や情報処理関連の科目を中心とした学習。
スタンダード 144人	流通・販売・サービス業等の人材および起業家マインドを持つ人材を育成する。	マーケティングなどの流通ビジネス系を中心とした学習。
ステップアップ 32人	専門高校推薦などを活用して、国公立私立四大・短大や専門学校などの進学を実現する。	国語や外国語などの基礎科目や受験科目を中心とした学習
ツーリズム 11人	地域の観光産業に従事する人材育成および観光系上級学校の進学を実現する。	観光関連科目や故郷に関連する学習。

4. 定期考査について

定期考査は前期3回・後期2回の5回実施します。成績は、定期考査の成績や平常点や課題等も含めて、総合的に評価し、評点（点数）で表わします。

2年生の評点（点数）は3年生での就職や進学の進路に大きく影響します。

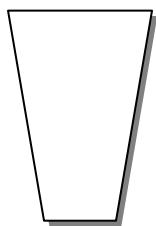
心のコップを上向きに

富永校長から始業式で「人づくりの金商」という話を聞きました。「人づくり」の前に、皆さんの中にも、体の成長とともに徐々に発達していく内なる欲求があります。集団に所属したい、友達と仲良くしたい、みんなから好かれたい、尊敬されたい・・・このような欲求は中学生で急速に伸びるといわれています。

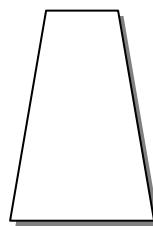
この欲求こそが生きる力の高まりと言えます。この生きる力は放っておいても高まるものでしょうか？

この生きる力を高めるにはあるものを身につけなければならないのです。それは・・・「心のコップを上向きにする」ことなのです。

「人づくり」を目指して、先生方がいくらい話や、いい授業、新しいノウハウを教えようとしても、受け取る側に受け入れる態度や準備がなければすべて無駄です。心のコップが下を向いたままでは何も注げないのです。



心のコップが上向きだと注いでもこぼれない。
机の中に足が二本入り、前をしっかり向いている状態。



心のコップが下を向いたままだと、何を注いでもこぼれてしまう。横を向いたり、寝ていたり、姿勢が悪い状態。

心のコップを上向きにするには人の話をきちんと正しい姿勢で聞くという態度を養うトレーニングが必要になる。なぜなら、心は姿や態度、行動に表れるからである。

具体的なトレーニングの方法は6つある。

1. くつをそろえる。(机をそろえる・いすをそろえるなど)
2. 足を2本とも机の中に入れて座り正面を向く。
3. カバンをロッカーにきちんと入れる。もしくはしっかりと机にかける。
4. 元気の良い「ハイ」という返事。(挨拶も同様)
5. 人より早く挨拶する。(気づきのトレーニング)
6. 立っていても座っていても背筋をピンと伸ばした姿勢。(積極的になれる、やる気がおきる)

これらを徹底して継続してほしい。

そうすれば、いつの間にか次の5つの心が身に付いているでしょう。

『はい』という素直な心

『おかげさまで』という謙虚な心

『私がやります』という奉仕の心

『すみません』という反省の心

『ありがとう』という感謝の心

「人づくりの金商」はここからスタートです。